

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度 第3回上越市白山会館運営委員会

## 2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 令和3年度社会同和教育活動事業の報告について（1月末時点）（公開）
- (2) 令和4年度社会同和教育活動事業（案）について（公開）
- (3) 上越市白山会館開館50周年記念事業（案）について（公開）
- (4) その他（公開）

## 3 開催日時

令和4年3月11日（金） ※書面開催

## 4 開催場所

—

## 5 傍聴人の数

—

## 6 非公開の理由

—

## 7 書面会議に参加した者の氏名（敬称略）

- ・委 員：寺田委員長、嶋田副委員長、佐藤委員、栞原委員、吉村委員、  
山岸委員、荻原委員、宮下委員、江村委員、蓑輪委員、中村委員、  
浦澤委員、西山委員

- ・事務局：社会教育課 小嶋課長、福山副課長、古川係長、久保田主任、  
笠原社会教育指導員、鬼木社会教育指導員

## 8 内容（要旨）

### （1）議 事

- ① 令和3年度社会同和教育活動事業の報告について（1月末時点）
- ② 令和4年度社会同和教育活動事業（案）について（公開）
- ③ 上越市白山会館開館50周年記念事業（案）について

#### 【中村委員】

白山会館運営委員会委員は、希望すれば誰でも参加可能なのでしょうか。

（回答）

運営委員の皆様からご出席いただきたいと考えており、全委員にご案内をお送りする予定です。

- ④ その他（公開）

#### 【寺田委員長】

「市民啓発」にかかわって、「人権を考える講話会」についてです。

指定地区・校であった高田西小31人（児童数345人）、吉川小35人（同113人）、柿崎小35人（同230人）の参加数であることを思うと、学校教育課と連携して、「同和教育指定地区・校」の取組の一環として、区域内各学校の保護者・住民が、せめて児童数の25～35%程度が参加できるような研究にも取り組めないだろうか。学校運営協議会の話し合いの中で、「同和教育指定地区・校」としての取組は示されているのでしょうか。協議会委員の皆様にも啓発への協力をお願いするなど必要ではないでしょうか。

また、講師派遣事業についても、これまで以上に、PR、広報に努めていただきたいと思います。

（回答）

人権を考える講話会は、主催する学校ごとに工夫を凝らしながら実施されて

おり、各学校ともPTAへの案内や回覧のほか、地域青少年育成会議等の地域の団体とも連携し、周知も行っています。

そのほか、学校運営協議会にも働きかけを行っており、学校運営協議会会議後に人権を考える講話会を実施した学校もあります。また、同和教育指定地区・校では、学校運営協議会の場で取組を示したり、会議の中で、「差別をなくすにはどうしたらよいか」などのテーマで意見交換を行っている学校があるということです。

今後も、より多くの保護者・住民から参加していただけるよう、各学校や地域青少年育成会議に対し、開催方法の検討をお願いするなど、丁寧な説明を行っていきます。

講師派遣事業についても、引き続き、PR、広報に努めてまいります。今後は、公民館事業のひとつとして組み入れてもらうことも検討していきたいと考えています。

## 9 協議結果

議事内容について委員全員より了承を得る。

## 10 問い合わせ先

上越市教育委員会社会教育課社会教育係 TEL：025-545-9245（内線 1261）

E-mail：shakai@city.joetsu.lg.jp

## 11 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。